

下市田2区分館

「『強制参加ではなく、やりたい人が出てくれればいいし、これからも楽しいことや面白いと思う事を、今の状況を考えながらできる範囲で企画していきたい。』と、分館長も話されていました。

優勝は「共中東常会A」。
準優勝は「自治会3役と分館長・主事」のチーム。第3位は「共北東常会」となりました。

初めてペタンクをやったという参加者に話を聞くと、「ボールが思っている以上に重かった」「ビュツトにボールが近づくと嬉しい」「簡単に、誰でも楽しい」

ある方は性別、年齢に関係なくほたる管理委員会への入会をお願いします。

今後、自然が守られ、ほたるの住みやすい環境が続くことを望みます。

上がつていました。家族連
れの方も多く、大勢の方が
見学されました。

最後に、ホタルに関心の

午後8時30分頃には、
たる管理委員会委員長の橋
都洋治さんも見回りに参加
し、見学に訪れた方との会
話も楽しんでいました。

見学者の中には、阿智村
から来たカププルがおり、
しばらくホテルの話で盛り



お気に入りの二冊を あなたへ

中学生が町内各所で作業体験をして、高森町について学ぶ「地域応援隊」。この夏も、お勤めの本を紹介してくれました。

今年は16名の1、2年生が、書架整理の作業などを行って来ています。その中で、夏休みを前に本の紹介をお願いしてみました。

博報堂教育財団の行う読書推進文コンクールのお題にしたがい、お気に入りの一冊を伝えたい、という気持ちで300字ほどの作文をしていただきました。

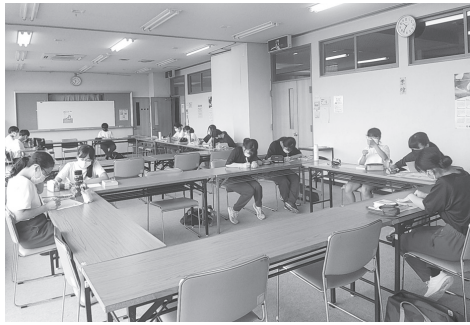
静かに原稿用紙に向き合って(下写真)それぞれに選んだ本について、伝えたい思いを短い文章にしてみました。

日頃の学習の成果でしよるか、短時間で要点をまとめて、人に伝えるように、本について語るように書いてくれました。最後に表紙と作文を台紙に貼って仕上げました。

電子図書館 利用登録受付中

携帯やパソコンで本を読む

8月5日より長野県と市町村協働で行う電子図書館が開設されます。お住まいの自治体の図書館で登録をします。ご希望の方は町図書館カウンターでIDとパスワードを発行しますので、お申し込みください。



ほんとに夏の行事

ブックマルシェ in あったかてらす

8月9日(火) 9時30分～15時00分
入館30組制限で入替あり

以下参加申し込みが必要です

面展台ワークショップ

8月12日(金) 10時00分～11時30分
福祉センター大ホールにて
材料費実費

BOOK CAFE ブックカフェ

8月18日(木)
14時00分～15時30分
福祉センターもしくはリモート

支館長分館長主事会

支館長分館長主事会とは、下市田区・吉田区・山吹区にある3支館と全7区にある21分館の支館長と主事の45名が集まり、本館から各地区の支分館へ方針を示したり、本館事業への協力依頼をしたりする会議で、年間5回計画されています。

6月2日に今年度初めての支館長分館長主事会を行い、会議後に元長野県社会教育委員の伴美佐子さんによる講演「公民館の出番です！」を聞きました。

講演では2つのアイスブレイクをしました。1つ目は、全員で1つの輪になって、こち向いてほしいというゲームをしました。あっち向いてほしいではなく、こち向いてほしいの掛け声で、左右自由に向き、向き合った人同士でじゃんけんをし、敗けた人やじゃんけんできなかった人が残り、最後の1人になった人が勝ちというゲームでした。

2つ目は、部屋の四方に1から4の数字が書かれた紙を貼り、出題者から出された選択問題で自分が正解だと思う数字の近くに集まるという形式のゲームでした。

人々のつながりを維持させて、本年より分館主事を務めることになり、初めての会議出席となった自分には、まだ公民館活動・分館事業の進め

方、心もちなどわからないことだらけであります。伴先生による講演、演題「公民館の出番です！」が始まり、まず高野公民館長による伴先生の紹介がありました。高野公民館長と伴先生との仕事のつながりの後、上田市での公民館活動を通じての成功事例の説明がありました。

講演が始まり、伴先生は「本日は、講演だけでなく、ゲームをしていきたいと思っています。」と切り出しました。

1時間半に渡る講演会でしたが、講話を聞くだけの会ではなかったので驚きでした。分館事業は、老若男女その地区に住む人々のつながりを維持させてさらに助け合う土台にしていこうと、伴先生がおっしゃっているように受け止めました。

コミュニケーションの場を作るように

下市田1区分館長 串原 治延

今年度下市田1区分館長を務めることになりました。昨年度は主事を務めさせていただきましたが、新型コロナウイルス感染症により、分館事業がすべて中止に追い込まれました。公民館・支館・分館の活動をなんとかしようと話し合いをしてきましたが、感染が危惧されることが事業実施へ1歩踏み出せない状況でした。

ゲームの中で日本と世界を比較した問題が出され、



出生率・老人の割合・ひきこもりの割合などの問題が用意されていました。その中で、自殺する人の割合は世界の中で日本が1番高いことが話題されました。

人とのコミュニケーションが少ない日本でコロナ禍でさらにコミュニケーションが少なくなり、自殺する人が多くなっている。こんな時こそ公民館活動を通じてコミュニケーションの場を作ることが必要であると話されました。

この講演を聞き、確かにコロナウイルスに感染しては怖いと思いますが、感染対策をしっかりしながら、人とのつながりを作り出す必要があると思いました。

私たちはコロナと上手に付き合うことが重要であると思います。各支館・分館では感染防止対策をとりながら、各種行事を通じてコミュニケーションの場を作るよう動き出しています。

皆さま方より、お知恵を出していただき、事業を行いたいと思いますので、ご協力をよろしくお願い致します。

公民館教室のご案内

～ 外国のことばに興味のある方、一緒に学びましょう！～

英会話教室

一緒に英会話を習いませんか？

スリランカ出身のクシュ先生から月2回英会話を習っています。たくさんの写真やビデオを通してスリランカの行事・習慣・食べ物等を紹介してくださり、英語だけでなく、異文化にも触れることができ、たくさんの発見があります。

また、毎回クイズやゲーム等を通して楽しく英語を学んでいます。自分の思いを少しでも多く英語で伝えられるよう和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく学んでいる教室です。

英会話に興味のある方、ぜひ一歩踏み出し、新しい世界への扉を開けてみませんか？

【教室概要】

回数：隔週火曜日に開催
時間：夜7時～8時30分 会場：中央公民館学習室



スペイン語教室

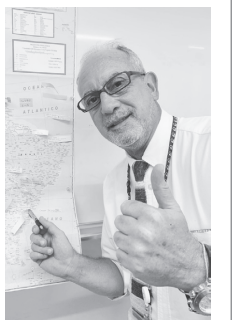
初心者向けのスペイン語教室を新たに開設します！スペイン語は発音・文法が日本語に近く、学習を始めやすい言語の一つです。言葉だけではなく、講師と一緒にスペイン語圏の国々の文化についても楽しく学びます。ぜひご参加ください！

【教室概要】

回数：月2回開催 第2、4木曜日に開催
時間：夜7時～8時30分 会場：中央公民館学習室

【講師のプロフィール】

名前：フアン・カルロス・ロドリゲス・ソウザ Juan Carlos Rodriguez Sousa
出身：ウルグアイ (南米)
職業：青年海外協力隊駒ヶ根訓練所 (スペイン語講師)
趣味：アサード (ウルグアイ流バーベキュー)



初回 8/25(木)

参加申込・問い合わせは… 高森町公民館 (電話 35-9416) までご連絡ください。

編集後記

新型コロナウイルスが流行してから3度目の夏を迎えようとしています。今回公民館報を発行するにあたり、掲載を予定していた行事も多くが実施できませんでした。

今は6月下旬ですが、今年は早くも梅雨が明けて、例年にはない暑さが続いています。先日ニュースで見ましたが、高遠ダムの取水制限をするそうです。早くも夏の水不足が心配されています。夏から秋にかけて、生活必需品も含めて、様々な値上げも予定されています。先が見通せず不安になるようなニュースが多く報道されていますが、公民館では様々な行事を予定しています。それらを通じて多くの人が集い、そして学び絆を結んでいくことで、少しでも次の活力につながるような活動も小さいながらも、大きな成果になるのではないのでしょうか。今回館報を作るにあたり、忙しい中原稿を書いていただきました。ありがとうございます。

